

伊勢セミナー 常若の発信



基調講演

日本人の自然観と人類文明の行方

登壇者

山極 壽一（総合地球環境学研究所 所長）

1952年、東京都生出身。
京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。理学博士。
ルワンダ共和国カリソケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、
京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授、
同研究科長・理学部長を経て、2014年より第26代京都大学総長。2020年退任。
南方熊楠賞、アカデミア賞受賞。日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、
日本学術会議会長、大阪・関西万博シニアアドバイザー等を歴任。



安宅 和人（慶應義塾大学環境情報学部 教授）

『風の谷という希望』から

1968年富山県出身。イェール大学 脳神経科学博士(Ph. D.)。
マッキンゼー、ヤフーCSOを経て現職。データ・AIによる
社会システム設計を専門とし、政府の科学技術・AI政策の
形成にも参画。
LINEヤフー株式会社 シニアストラテジスト等。



新井 良亮（㈱脱炭素化支援機構 社外取締役）

地球沸騰・国内人口減少時代に企業経営は 如何にあるべきか？

1946年栃木県出身。
1966年国鉄入社。JR東日本で要職を歴任し、代表取締役副社長。
2011年より株式会社ルミネ社長、会長としてブランド価値向上
や人材育成等に従事。IT tower TOKYO合同会社 社長、バルホー
ルディングス社外取締役。



小祝 政明（㈱ジャパンバイオフィーム 代表取締役）

地球沸騰をしのぐBLOF理論による有機農業

1959年茨城県出身。
大学の外国語学部、農業関係の大学で学び、1985年に茨城県に
て就農。オーストラリアにて微生物エンジニアとして土壌改良
に従事。帰国後、株式会社ジャパンバイオフィーム、一般社団
体法人日本有機農業普及協会、株式会社 JOAA（日本有機農業生産
者連盟）を設立。



福井 弘道（中部大学中部高等学術研究所 所長）

流域環境圏を基に考える人と自然・地球の ウェルビーイング

1987年名古屋大学大学院 博士課程修了。理学博士。
地球環境学・国土学を学び、環境コンサルタント等でアセスメ
ント手法やGISの開発等に従事した後、空間情報科学や環境学の
研究と教育に従事。「デジタルアース」の構築とその応用が主
要テーマ。（一社）環境創造研究センター理事長等。



パネルディスカッション コーディネーター

多田 明弘（公財）三千年の未来会議 理事）

1963年東京都出身。
1986年東京大学法学部卒業後、通商産業省入省。環境政策課長
や資源エネルギー庁電力・ガス事業部長、同次長、経済産業省
製造産業局長等を経て、2021年経済産業事務次官。2023年退任
後、(株)三井住友信託銀行顧問、経済産業省顧問等

2026
4/17
金

会場 三重県伊勢市

神宮会館

(三重県伊勢市宇治中之切町152)

12時30分～15時30分

参加費
無料

12:30 主催者挨拶

12:35 映像上映

海と話そう。Conversation With the Ocean
大阪・関西万博 BLUE OCEAN DOME



13:00 基調講演（山極 壽一）

13:30 話題提供

（安宅氏、新井氏、小祝氏、福井氏）

14:50 パネルディスカッション

15:30 閉会挨拶



参加登録は
こちら！

主催：公益財団法人 三千年の未来会議

後援：環境省、東海農政局、中部経済産業局、
伊勢市、志摩市、伊勢志摩観光コンベンション機構

イベントに関するお問い合わせ
info@3000-mirai.jp